

止戈 樞要 卷百七十五 師律要畧

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like 止, 戈, 樞, 要, 卷, 百, 七, 五, 師, 律, 要, 畧.

止戈 樞要 卷百七十五 師律要畧

從位 行佐 守丹 濶人 增業 著

攻城 七 潛 城 取出

一 彼 之 夜 陰 二 潛 三 城 取出

テ 側 二 忍 槌 手 ノ 明 シ 開 キ 搦 手

二 火 シ 懸 テ 寄 手 ラ 尽 ク 城 中 へ

曳 入 テ 敵 亦 槌 手 ヨ リ 込 入 テ 返

リ 責 ニ 八 事

一
 通夜ニ夜責ニスヘキ也如是ノ
 則ハ彼之大ニ氣疲レテ終ハ必
 カラ不尽也自可屠者也
 三方ニ高樓ヲ舉テ其ヨリ頻リ
 ニ鉄矢烟火ヲ放込テ毎夜ニ攻
 ニシテ白中ニ責ル事ヲ制スル
 ハ必ス日中ニ可責落謀也其故
 ハ夜不眠事久キ者ハ陽氣陰ニ
 返リ陰陽ニ入代ルニ依テ精鬼
 五藏ニ迷イ白中ニシテハ彼之

一
 敵ノ城ヲ責口ニ彼之架ヲ丈夫
 ニシテ推寄責ト云ヘ氏用サレ
 則ンハ四寄ヲ以テ漸々ニ城近
 シ推寄テ三方ニ高樓ヲ舉烈シ
 撥指逆母木ヲ曳テ而ノ冠墨ヲ
 直下テ日中ニ責口事ヲ堅止テ

一手ツ、一夜代リニ、焔火ノ攻
ノ外ニ子丑ノ二時ヲ用テ、夜一
度宛拳凱責討ヘキ事
一、夜攻ヲ用ル、吏ア、ハ、敵城ヨリ
忍ノ者ヲ出テ、我之陣ニ付ル事
ヲ不知者也、故ニ高樓ニ登セ、夕
ル者ノ外ニ地下ニ於テ往来ス
ル者ヲ堅禁制スヘキ也、亦三分
ノ一手ヲ以テ、夜ニ一度宛責討
時ニ彼之忍ノ者、其レニ終レテ

我之墨ハ、交リ入事有也、故ニ責
畢テ引取則ハ、士卒尽陣屋ニ曳
籠テ、墨中ノ往来ヲ留テ、而ノ外
ヲ改レハ、紛レ入夕ル忍ノ者ヲ
ハ、必尋可出事
一、城ヲ責ルニ、夜我之忍ノ者ヲ城
ハ付ル事ハ、攻始ル氣前ニ付事
不可有、其故ハ、城ヲ攻始ル氣前
ニハ、敵ノ氣ノ銳ニシテ、夜白共
ニ油断ナク、四方ノ口ヲ相守ル

シテ忍ヲ用ル事ア
ラハ必可有
ノ行ヲ用ル事也
此心持ヲ不知
手モ責呻テ相守
ル時ヲ以テ忍
日數ヲ送ソ敵モ
防キ疲レ亦寄
ヲ賣ルト云氏攻
落事ナクシテ
寄カル時ト亦敵
地ハ推寄ニ城
一 忍ノ者ヲ用ル
事ハ未敵地ヘモ
伺テ而ソ忍ヲ可
付事
一 一 一 一 一
二 不暨則ンバ敵
必ス油断ノ守
ヲ薄スル者也其
ノ薄スル処ヲ

送テ城ヲ責ルト云
氏忍ノ行
事不可叶也故ニ
時ヲ過シ日ヲ
者ヲ付テ若クシテ
敵ニ氣
一 一 一 一 一
テ忍兼ル事ハ終マ
テ臆病相ノ付
敵ニアヤシクモ始
テ忍入時ニ
者也亦忍ノ者モ始
テ忍入時ニ
故ニ忍テ付ルト云
共必利ヲ失

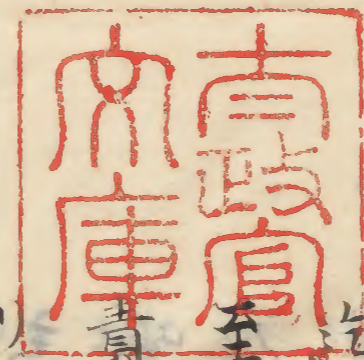
一 乙 度 也
 我 之 忍 者
 霄 二 付 者 也
 或 ハ 亦 燭 火 城 へ 必 夜 更 テ 不 可 付
 尅 ヲ リ 尅 尅 マ テ 頻 二 放 火 ノ 酉 ノ
 丑 ノ 時 ヲ 過 シ テ 寅 ノ 首 二 亦 三
 方 ヲ リ 頻 二 可 射 込 事 ノ 首 二 亦 三
 城 ヲ 責 ル 時 二 彼 之 城 中 ヲ リ 夜
 雲 火 ヲ 出 シ 抛 火 抛 續 松 ヲ 降 ノ
 用 心 烈 相 守 ル 処 ハ 必 ス 忍 入 易

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
 キ 方 ナ ル へ シ 若 雲 火 抛 火 ノ 薄
 処 ハ 險 阻 ヲ 憑 ト 知 へ シ 故 二 良
 將 ノ 城 ヲ 有 テ 敵 ヲ 受 ル 謀 二 ハ
 險 阻 ノ 処 ヲ 如 何 二 守 ル 勢
 則 ヲ 顯 シ テ 忍 入 易 キ 方 ヲ ハ 不
 頭 シ テ 潛 二 守 テ 敵 二 氣 ヲ 付 サ
 心 吏
 城 ヲ リ 我 之 陣 へ 敵 夜 討 ノ 討 ン
 卜 行 ス ル 夜 ハ 城 中 二 雲 火 ヲ ハ
 燒 ト イ へ 凡 鳴 音 ヲ 不 立 也 亦 用



主ヲ惜ミ馬ハ必逃ラシクテ
 嘶吏頻リ成者也犬ハ人影ヲ視
 テホユル事
 城ヲ責口ニ風ヨリ暮ニ至ル迄
 諸勢一同ニ推寄テ何ノ行モナ
 ク惣責ニシテ其城不落ハ寄手
 大ニ敗軍ノ微也故ニ良將ノ慮
 校ニ曰一者卯辰迄責討テニ
 譴リ二者巳午ヲ境トシテ殿ニ
 エスルト云一是秘中ノ秘トス

心中ノ鉄矢シモ不討如何ニモ城
 中静リ逃テ有ハシ如是ノ夜ハ
 城ヨリ必夜討来ルト可知事
 城ヨリ夜討可来夜ヲ心付ルニ
 城中如何ニモ静リ逃テ見ユルニ
 氏城ヨリ夜討ノ勢ノトリ出ル
 時ハ城中ニ犬ノホユル事頻ニ
 シテ馬ノ嘶シケキ者也其時ニ
 城ヨリ取出ルト可知但夜討ニ
 ハ多分馬ヲ用ル事ナキ所以ニ



一 城ヲ責ルニ一殿ト三手ニ分
 テ時ヲ定テ責ル吏ハ巳午ノ尅
 迄攻討テ不落城ハ必暮ニ至所
 以也暮ニ至レハ攻疲夕ル勢ヲ
 引キ取吏大事也故ニ巳午ノ尅
 迄一ニト分テ其一者二時宛ヲ
 至極トシテ其内ヲ不耳一息ニ
 責立テ而ノ二ノ手ニユスルナ
 リ二ノ手入代テ亦二時ヲ境ト

シテ以上四時ニ不落城ヲハ良
 将ハ殿ニ譴テ夙ト曳碎ル吏

止戈樞要卷百廿五終

